

保育 ICT システム「コドモン」の導入について

諏訪市では保護者の利便性向上及び保育現場の負担軽減による保育の質の向上を目指し、保育支援システム「コドモン」の導入を行います。システムを導入することで様々な場面で保育現場のICT化が期待されます。(まずはQRコードを用いた打刻による園児の登園・降園時間の管理を開始します。)

1. 導入開始日

令和5年10月30日(月)

2. 場 所

豊田保育園(諏訪市豊田2428-5)

3. 時 間

取材対応時間: 8:00~8:30(市長が豊田保育園で登園のお出迎えをします。)

※登園時間は7:30~9:00ですが、保育園の登園に支障が出ないように

取材時間にご配慮いただきますようお願い申し上げます。

特に写真等撮影する際はご配慮をお願いいたします。

4. 備 考

10/30には市内4保育園(豊田・文出・片羽・城北)で登園・降園システムの運用を開始します。

その他の園では以後順次導入開始します。(11月中には13公立保育園の全てで導入完了予定です。)

※各園ごとお知らせが届きましたら
ダウンロードをお願いします



〒392-8511 長野県諏訪市高島1-22-30
長野県 諏訪市 健康福祉部
こども課 保育係
(係長) 北原 潤 (担当) 岩波 恵一郎
電 話 0266-52-4141 (内線: 447)
F A X 0266-57-0660 (代表)
メー ル kodomo@city.suwa.lg.jp

【保育ICTシステム整備事業について】

・13保育園全てに無線LANを整備し、タブレット端末を整備

諏訪市内の公共施設として初めて、LGWAN回線の無線化をすると共に、概ね担任保育士に対し1台のタブレットを配布する。保育士はタブレットを用いて園内のどこでも仕事を行うことができる。

・保育支援アプリ「コドモン」の導入

園児の登園・降園時の時間記録、保護者が電話で行っていた園への欠席連絡、園から保護者へのお知らせ・お便りの配布をシステムを通じて行うことができる。

手書きで行っていた保育に関する書類の作成をアプリを活用することで省力化できる。コドモンは県内でも長野市、上田市、安曇野市、伊那市等（県内20市町村※2023年7月現在）に導入実績あり。

・保護者の利便性向上

これまで電話で当日の朝に行っていた欠席連絡が保育支援アプリの機能を活用することでいつでも（前日夜や休日）行うことが可能。

・保育現場の負担軽減→今まで以上に質の高い保育サービスの提供へ

手書きで行っていた業務を保育支援アプリの機能を活用することにより省力化し、より保育に向き合う時間が増えることで保育の質の向上が期待される。

【今後の導入】

10/30には市内4保育園（豊田・文出・片羽・城北）で登園・降園システムの運用開始、その他の園では以後順次導入開始します。（11月中には全ての園で導入完了予定）
登園・降園システム導入後、アプリによる欠席等連絡、お便りの一斉送信などの実施を予定しています。